

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
社会科学演習	石原 洋介	演習	4		1, 2, 3, 4	1, 2, 3, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	<ul style="list-style-type: none"> 国際経済及び金融の基本的理解を得られるようにする。現代グローバル化がもたらした経済格差を是正し、持続可能な社会を実現するには何が必要なのかをテキストを元に考察する。 国際経済及び金融に関する理解を深め、今後、世界と日本が抱える経済的諸課題に対し、理解を深め、自らの考えをもち、今後の人生において生していけるようになることを目的とする。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 現代グローバル化の特徴と課題を理解し、その中の課題のひとつについて自らの見解を卒業論文にまとめることを目標とする。 						
回	学習内容	回	学習内容				
1	ガイダンス、研究倫理、ゼミ内委員の決定など	16	経済学者になりたいのは誰か？				
2	食と農の貿易ルールを学ぶために	17	目標を変える－経済学はなぜ目標を見失ったのか				
3	GATT の歴史と基本原則	18	目標を変える－二十一世紀のコンパス				
4	GATT ウルグアイ・ラウンド農業合意	19	全体を見る－舞台を用意する				
5	WTO 農業協定の実施状況	20	全体を見る－社会 土台である				
6	WTO 協定下の重要品目の貿易制度	21	人間性を育む－自画像の歴史				
7	WTO ドーハ・ラウンド交渉	22	人間性を育む－計算高さから大まかさへ				
8	WTO の SPS 協定と紛争処理制度	23	システムに精通する－遺産の克服				
9	WTO 知的所有権貿易協定と地理的表示	24	システムに精通する－バブルと好景気と不景気				
10	世界の FTA の動向	25	分配を設計する－経済のジェットコースター				
11	日本の EPA の動向	26	分配を設計する－お金を生み出すのは誰か？				
12	環太平洋パートナーシップ (TPP) 協定	27	環境再生を創造する－上がったものは下がる				
13	日 EU 経済連携協定 (日欧 EPA)	28	環境再生を創造する－惜しみなく与える都市誕生				
14	目が FTA 時代の日本の食と農	29	成長にこだわらない－危険すぎて描けない図				
15	卒業論文課題設定	30	成長にこだわらない－到着はまだか				
予習内容 復習内容	<p>テキストの輪読箇所を読み込み、疑問点をもってゼミに臨むこと。 学んだ内容が現実の社会でどのように現象しているのか、新聞やニュースで確認すること。</p>						
教科書	<ul style="list-style-type: none"> 作山巧『食と農の貿易ルール入門 基礎から学ぶ WTO と EPA/TPP』昭和堂、2019 年。 ケイト・ラワース『ドーナツ経済』河出文庫、2021 年。 						
成績評価	ゼミでの報告及び討論への参加 (50%)、卒業論文(50%)						
実務経験	なし						
その他 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍が収束すれば 1 部金融論ゼミでは、夏季に日本銀行・貨幣博物館・東京証券取引所の見学に行く予定である。2 部社会科学演習の履修者も希望者は参加可能とする。 出版状況や学生の興味関心に応じてテキストは変更する可能性がある。 						